



なかよく かしこく たくましく がんばる

令和6年 12月2日 発行者 口川和伸 <http://www.ueis.ed.jp/school/higashi/> 【HP用QRコードです。ぜひ御覧ください。】



本年度重点
がんばる

特色として受け継がれている「百人一首」大盛況

11月10日に行われた「うつのみや百人一首市民大会」への出場を機に、校内では10月から昼休みの時間を中心に練習がさかんに行われています。12月7日土曜授業での校内での大会や同月14日の「グランプリ決定戦」への出場もあり、その勢いはまだまだ続きます。



そもそも、本校で百人一首がさかんになったきっかけは、平成24年度の本市会話科の授業として行われたことにあり、その後、校内外の大会を通して職員や児童はもとよりご家庭等にも広がりを見せてきたとのこと。市民大会の出場者を見る

と本校に関わった児童や教員が他校に進学・異動してそこでも百人一首を継続し広める役割を担っていると感じ、大変喜ばしく感じました。

百人一首を学ぶ意義は高いと感じています。日本文化にふれることはもとより、本市の歴史にも興味を広げるきっかけとなります。集中力や聞く力などの育成にも役立ちますし、小学生は基本チーム戦なので友達との交流を築くこともできます。さらに、本校は1年生から百人一首にふれる活動がありますので全学年での発達の段階に応じた活動が可能です。

まさにこれからの時代に合った東小の特色として、持続可能な形でしっかりとこの取組を受け継ぐ必要性を感じます。幸い、今回の市民大会では保護者チーム（ファミリー初級部門）が3位に入賞しました。徐々に家庭等への広がりが見られ地域ぐるみの機運も出てきておりますので、この「風を読み、風に乗って」いきたいと思っております。

本年度重点
かしこく

11月12日は 国語の授業研究会



11月12日は栃木県小学校教育研究会宇都宮支部国語部会の授業研究会でした。

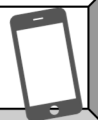
約170名の上三川町・宇都宮市の国語を研究している先生方が本校に集まり、4・5年生の授業を参観した後、研究会を開催しました。オンラインでの研究会がしばらく続いた本会。やはり授業での児童の学びを考えるには対面による生の反応を観るのが一番です。当日の授業は、課題は残るものの好評を得ており、少ない教職員ながら数年かけて取り組んだ本校の研究が結実した意義の高い1日となりました。今後もこれをスタートに研究の質をより向上させてまいります。

予定 1月の行事

～7日(火)：冬季休業
8日(水)：2学期再スタート 朝会
9日(木)：委員会活動4年6欠
13日(月)：成人の日
15日(水)：登校指導
おはなしたまてばこ(1・2年)
PTA総務会
16日(木)：クラブ(3年生見学)
5年盲導犬ふれあい教室

本年度重点
なかよく

本校ノースマホ等 徹底週間取組状況



児童のスマホやゲーム機等の取り扱いは、常に気がかりとなっています。

最近の政府調査では日本の16歳はネットの1日平均利用が約6時間半、2歳で約1時間50分にものぼるそうです。

以下の11月初旬に調査した本校の「ノースマホ等の徹底週間」取組状況調査によると、「スマホ等の所持率」は全学年約89%と高くなる一方で「使い方を家族で話した⇒約33%」「ノースマホ等週間の時は使わない⇒約47%」と全学年で低い回答でした。

ゲームやSNSを通して、即時的に短文で会話をする児童。デジタル化は加速度的に進展する社会。

読んだ・された後の相手の気持ちを、どうより添って想像させるかがとても大切で、学校での指導の徹底を図りますが、併せて共通歩調によりご家庭でも折に触れてのご指導をよろしくお願いいたします。



17日(金)：6年中学校訪問
21日(火)：PTA役員会
27日(月)：陽北地域学校園教科部会
29日(水)：おはなしたまてばこ(1～6年)
一斉下校
30日(木)：5・6年引継ぎ式
委員会活動4年6欠